



白 (はくあ) 亜

令和7年度学校だより
令和8年1月8日(木)
第9号
羽村市立羽村第三中学校

試行錯誤することの大切さ

校長 木田 兼治

新しい年を迎えました。皆様は年末年始をいかがお過ごしになられたでしょうか。本年もよろしく願います。

3学期はまとめの学期であり、新年度に向けた準備の学期でもあります。今年1年間が有意義なものになるよう、また新年度が有意義なものにするためにも、しっかりとまとめをしてください。

60年近く前に制作された「チキ・チキ・バン・バン」という映画があります。子供向けのファンタジー・ミュージカル映画ですが、その中に「成功のバラ (The Roses of Success)」という歌があります。歌詞中にルイ・パスツール、グラハム・ベル、トーマス・エジソンという三人の偉人が登場します。その部分を要約すると

災難はルイ・パスツールを阻みはしなかった！

エジソンが光明を見出すまでには何年もかかった！

アレクサンダー・グラハムは失敗をよく知っていた。彼はそのベルを鳴らすまでに多くの打撃を受けた！

という内容になります。パスツールは家族をウイルスで亡くすという悲劇(災難)に見舞われながらも、5年に及ぶ試行錯誤の末に狂犬病ワクチンを開発しました。エジソンは電球発明のために数万回もの実験を重ね、ベルもまた、電話機の実用化までに数多くの失敗を経験しています。

彼らが生きた時代は、現代のように理論が解明されていない部分も多く、仮説と実験の繰り返しこそがすべてでした。しかし、時代が変わろうとも、人間が成長する過程において「試行錯誤」が重要であるという本質は変わりません。

「タイパ」という言葉がよく使用され、より短時間で成果を挙げることが重要視される風潮があります。「時は金なり」という言葉を残したベンジャミン・フランクリンが説いたように、時間は貴重な資源です。しかし、試行錯誤 (Trial and Error) とは、新しい課題に対して、色々と試して (試行)、失敗 (錯誤) を重ねながら、正解や目的へ近づいていくプロセスを指しています。思考し試行する、失敗して思考して試行する、この繰り返しで我々は成長していくのではないのでしょうか。

効率 (タイパ) を求めて、映画をいわゆるスキップ視聴やネタバレ視聴に使う時間と、同じ時間を一つの作品にじっくりと向き合い思考を深めるように使うこと。果たしてどちらが自身の糧となるのでしょうか。効率の良さだけを追わず、あえて時間をかけて「思考し、試行する」ことの大切さを、この節目の時期に一度考えてみてください。

今後の予定

※スクールカウンセラーの出勤日：1/9、16、30

【1月】

- 8日(木) 3学期始業式 職員会議 時間割Ⅳ開始
- 9日(金) 3学期給食始
- 13日(火) 小中合同あいさつ運動始
- 14日(水) 市教研
- 16日(金) 避難訓練 小中合同あいさつ運動終
- 17日(土) 道徳授業地区公開講座
新入生保護者説明会
- 21日(水) 中央委員会
- 23日(金) 校外学習(2年)
- 26日(月) スキー教室(1年)～27日(火)
都立高校推薦入試～27日(火)
- 28日(水) 専門委員会
- 30日(金) 市研究発表(西小)

【2月】

- 2日(月) 朝礼
- 4日(水) 職員会議
- 6日(金) 漢検
- 9日(月) 生徒朝礼
- 12日(木) 校内研修
- 13日(金) 小中合同会議、避難訓練、
劇と音楽の会リハ(EF)
- 14日(土) 劇と音楽の会(EF)
- 16日(月) EF 振替休業日
- 17日(火) 新入生生徒説明会
- 24日(火) 学年末考査(～26日(水))
- 26日(木) 専門委員会
- 27日(金) サンチュニア(2年)



令和7年度 羽村第三中学校学校アンケートについて

日頃より本校の教育活動に対し、御理解・御協力いただき感謝いたします。

さて、11月に実施しました学校アンケートについて集計ができましたので御報告させていただきます。お忙しい中でのアンケートへの御協力ありがとうございました。

	質問項目	+	-
1	【小中一貫教育】 学校が小学校と中学校の教育をつなぐため、乗入れ授業等（小学校の児童会と一緒に挨拶運動を行うなど）していることを知っている。	83	17
2	【確かな学力の定着】 学校は、生徒の確かな学力の定着に向け、授業の流れを示し見通しをもって生徒が学習を進められるようにするなど、授業の工夫や教材の開発を行っている。	63	37
3	【授業改善】 学校は、授業の充実に向け、ICT 機器等を活用するなど工夫している。	84	16
4	【特色ある教育】 学校は、地域や児童・生徒の実態を踏まえ、特色ある学校づくりに向けて努力している。（学校の特色を明記）	63	37
5	【教育課題・安全教育】 学校は、生徒同士の学び合いの場を多く取り入れたり、一人一台端末等を活用して自身の学びを発信する場を設けたりするなど、新しい教育課題に対応した教育を行っている。	88	12
6	【人権教育・道徳教育】 学校は、自他を大切にする心やきまりを守って生活する態度、物事の善悪を判断する力等の育成について、授業を通して適切に行っている。	69	31
7	【特別支援教育・教育相談】 学校は、個に応じた支援ができるよう多くの人材（特別支援教育支援員、教育相談員、スクールカウンセラー等）を活用し、特別支援教育、教育相談の充実に努めている。	87	13
8	【いじめ・不登校対応】 学校は、児童・生徒や保護者の相談に対して親身に対応し、いじめや不登校などの防止や対応を適切に行う努力をしている。	66	34
9	【教育活動の公開】 学校は、学校の様子を積極的に伝え（学校公開、学校だより、学校公式サイト等）、教育活動の公開に努めている。	92	8
10	【家庭教育への支援】 学校は、保護者が児童・生徒の教育に役立つように、家庭教育への支援を適切に行う努力をしている。（保護者会、面談、家庭学習、親学、家庭教育セミナー等）	62	38
11	【児童・生徒理解に基づく指導】 学校は、体罰等の防止に努め、児童・生徒との信頼関係に基づく指導を行う努力をしている。	78	22
12	児童・生徒は、学校に楽しく登校している。	72	28
13	児童・生徒は、家庭学習をする習慣が身に付いている。	57	43

自由記述でいただいた御意見は、教育活動改善の参考にさせていただきます。